

平成23年度八王子市立小学校使用教科用図書調査研究報告書（選定資料作成委員会）

種目 保健 (1 / 2 枚目)

発行者名	東京書籍	大日本図書	文教社	光文書院
<p>調査の観点</p> <p>1 内容 (1)児童の発達段階に対する配慮がある。 (2)学習指導要領に示された各学年の目標及び内容の押さえ方に対して配慮している。 (3)各学年にわたる内容の取扱いに対して配慮している。 (4)児童の意欲、関心を引き出す配慮がある。</p>	<p>(1)学習の見通しがもてるように、目次の反対側に課題の投げかけのコメントがあり、児童の発達段階に配慮している。 (2)内容の押さえが整理されており、自分の生活を振り返りながら学習が進められるように配慮されている。 (3)内容について、ほかの学年・教科とのつながりのマークが付けられ、関連が分かるように工夫されている。 (4)単元の最初に、学習内容についての問いかけがあり、導入が工夫がされている。また、発展的な内容も多く、児童の意欲・関心を引き出すようとしている。</p>	<p>(1)導入・展開・まとめの流れが分かりやすく、健康という概念を身近な行動から理解できるように配慮している。 (2)目標及び内容を押さえられており、身近な事例で理解させようとしている。 (3)具体的な記述やデータが豊富で、内容によっては、理解しやすくなっている。(犯罪、薬物乱用等) (4)人物探しやクロスワードパズル、ミニ知識、やってみよう等があり、興味・関心を引き出す工夫がある。</p>	<p>(1)押さえる内容は、色枠に字体と大きさを变更后、目立つように表記するなど、発達段階に配慮している。 (2)目標及び内容をきちんと押さえ児童の日常生活と関連させながら適切に取り上げている。 (3) ・「けんこう」の例示で「進んで発表できる、があるのは、扱いにくい」。 (4) ・児童の興味・関心を引き出す工夫がある。 ・心の健康の「チェック表」は、高学年の「心の発達」につなげられるように工夫されている。</p>	<p>(1)学習の最後に生活に活かすための記述欄がある。 (2)目標及び内容について配慮され、要点が整理されている。関連した発展の内容につながりやすい押さえ方をしている。 (3)各ページに少しずつ記入欄を設けてあり、学習の導入、展開、まとめと単元ごとの量や質問内容に配慮している。 (4)身近な絵や図・写真などを使用しており、自分自身や日常生活等を身近に感じながら、学習をすることができる。</p>
<p>2 構成及び分量 (1)内容の組織配列及び発展的記述に対して配慮している。 (2)各領域の分量について児童の発達段階を十分に配慮している。 (3)教科の特質に即した主要教材において基礎的事項をおさえ、補充教材並びに発展教材等の取扱いに対して配慮している。</p>	<p>(1)自分の生活を振り返り、そこから問題を提起する構成になっており、児童が自分自身の問題として捉えやすいように配慮されている。 (2)各単元の分量はほぼ均等に配分されていて、説明文の資料がやや多い。 (3) ・単元の最後に「学習のふり返ろう」という学習のまとめがあり、理解度を自己評価させている。 ・関係機関のホームページが載っていたり、具体的な生活の場面で考えさせるようになっていたり、工夫されている。</p>	<p>(1)毎時間の学習を生活に結び付け、発展させる形式である。構成は、課題把握 思考・判断・表現 まとめ 実践となっている。 (2)各単元の分量は、適切である。書き込むところが多いので、発展的学習をしていくには扱いやすい。 (3)絵を見て考えることや話し合うところが多く設定されていて、考えながら学習を進めるようになっている。</p>	<p>(1)1単位時間に発展的な内容が盛り込まれていて分かりやすい。また、他教科(理科)との関連も配慮されている。 (2)資料と文章とのバランスがよく、限られた時間で学習することを考えると児童にとって適当な分量である。 (3)「やってみよう」「情報コーナー」「発展コーナー」等や書き込みができるコーナーもあり、幅広い資料で、学習ノートとして活用できる。</p>	<p>(1)目次で発展的学習がある単元が一目で分かる。内容は系統的・発展的に取り扱われている。振り返りマークを使ってスパイラルに学習する配慮がある。 (2)心の健康については詰め込みすぎている感じを受ける。全体の分量としては、配慮されている。 (3)「不安やなやみ」についての具体的な対処法が充実していたり、「病気の予防」について細かい内容に分割されたりして学習しやすい。各単元でひと言コーナーを設けて、補足したり、発展的内容に触れている。</p>
<p>3 表記及び表現 (1)児童にとって読みやすい表現である。 (2)印刷、写真、挿絵、図形等が見やすく、分かりやすい。</p>	<p>(1)漢字が少なめであったり、ルビが振ってあったりと読みやすくなっている。また、「話し合ってみよう」「考えてみよう」等学習者の活動が分かりやすい。 (2)絵や写真の分量が、内容に即して適切だと感じる。比較的写真が多く活用されているため視覚的に分かりやすい。</p>	<p>(1)まだ習っていない漢字にはルビが振ってあるが、文字が小さく、説明文が多い。 (2)導入でイラストが使われており、学習課題を見付けられるよう工夫されている。写真よりも絵が多く、まंगा的なものもある。</p>	<p>(1)まだ習っていない漢字には、ルビがあり、読みやすくなっているが、文字が多く、ごちゃごちゃした感じがする。 (2) ・レイアウトのイラストや図の配置に余裕があり、文字とが詰まりすぎないので見やすい。 ・柔らかい色合いの絵である。</p>	<p>(1) ・難しい漢字にはルビをふってある。 ・文字がやや小さく、表現がやや難しい。 ・重要な語句は太字のゴシック体になっており、見やすい。情報量が多いわりにはまとめ方がよいので、分かりやすい。「部屋の明るさと空気」の暗さを表現するイラストは、少し分かりづらいものもある。 (2) ・図表、チェック欄が大きく分かりやすいが、自分の考えを書く欄がやや狭い。 ・イラスト、図表はカラフル。絵は、大きく見やすい。</p>
<p>4 使用上の便宜 (1)全体の構成が見通せるように配慮している。 (2)課題発見、課題解決に向けた学習が効果的に進められるように配慮している。 (3)印刷・装丁に対して配慮している。 (4)地域性に対して配慮している。</p>	<p>(1)全体の構成が、学習したことを「広げよう」「かつようしよう」「ふりかえろう」の流れで捉えやすくなるように配慮している。 (2)小単元のはじめに課題が提示しており、課題解決学習に配慮している。また、記述欄が、学習したことに対して自分の感想だけでなく、友達への声かけを考える欄があり、実生活を意識して課題に取り組めるようになっている。 (3)印刷やレイアウト、装丁等、綺麗に印刷されている。 (4)地域安全マップを見本として載せ、注意等を記述しているが、具体的な作り方が載っていない。</p>	<p>(1)学年で学ぶことを目次で、また、学習内容をイラストを使って、見通せるようになっている。 (2)学習の道筋やワークシートに書き込むことで課題が分かりやすく、児童の生活に結び付けたまとめとなるよう、配慮されている。 (3)イラストの印刷などメリハリがあり、分かりやすい。 (4)地域での保健活動が書かれているが、地域との具体的な関わりがない。</p>	<p>(1)目次で、全体の流れが分かりやすくなっている。 (2)教科書に、チェック表に自分の課題を見付けたり、自分の考えを書き込んだりする欄があり、課題に取り組みやすいように工夫されている。 (3)絵が優しいタッチで、印刷・装丁に十分配慮されている。 (4)地域の保健活動について、見開き1ページ掲載されている。</p>	<p>(1)目次で、全体構成はもとより、発展的な扱いの箇所も分かるように工夫してある。 (2) ・課題発見、解決に向け、「はってん」「知ってる？」等の記号を取り入れている。 (3)色の濃さ等は適切である。 (4)犯罪防止が4ページに渡り扱われ、都市型の生活への配慮を感じる。</p>
<p>5 総合所見 (1)教科の指導及び児童の学習活動の視点から総合的にみてどうか。 (2)現在八王子市で使用している教科用図書と比べてどうか。</p>	<p>(1)ただ知識を覚えるのではなく、1ページに資料を載せたり、「考えさせたり、話し合わせる等、深めさせようとする書き込み欄が設けてあり、教科書中心に授業が進められる。 (2) ・活動内容は、見通しがつけやすい構成で、分かりやすい。 ・毎日の生活に活かすために、考えて記入する欄が授業の最後に設けられているため、日常化が図りやすい。</p>	<p>(1)書き込むところが多く設けられていたり、「話し合ってみよう」等の項目が多いため、課題学習型の授業になり、自主的に学習していくよう配慮されている。また、学習ノートの使い方に適している。 (2) ・文字数が多く、知識をより得たい児童にはよいが、少しレベルが高いと感じる。 ・吹き出しなどを入れる等よく工夫されている。</p>	<p>(1) ・単元毎にチェック欄があり、課題を掴みやすい。また、活動が表示されていて、授業の見通しもちやすい。 ・文字や絵、写真、図等をバランスよく用いられている。 ・全体的には、絵や写真が多く、文章が少ない。 (2)文字数が少なく、補足説明が必要になり、教師主導型の授業になりやすい。</p>	<p>(1) ・第3・4学年用は、話し合いを中心として学習を進めやすい構成であり、授業の見通しもちやすい。 ・第5・6学年用は、学習資料が多く、時間的に苦しいが、教科等と関連した扱いは可能であり、全体的に丁寧な押さえである。 (2) ・見やすく分かりやすい、読んでいて楽しい。少し絵が小さめで、文章が多い。 ・生活に生かす記入欄など日常化を図るための工夫がある。 ・「体の変化」では補足の説明や個人差への配慮が必要だが、全体的に使いやすい。</p>

発行者名 調査の観点	学研教育みらい
<p>1 内容 (1) 児童の発達段階に対する配慮がある。 (2) 学習指導要領に示された各学年の目標及び内容の押さえ方に対して配慮している。 (3) 各学年にわたる内容の取扱いに対して配慮している。 (4) 児童の意欲、関心を引き出す配慮がある。</p>	<p>(1) 導入・展開・まとめの流れが分かりやすく、発達段階に応じた工夫が導入部分でなされている。 (2) 目標及び内容について配慮され、要点が整理されている。「大人に近づく体」では体つきの変化の絵がほとんどなく、分かりにくい。 (3) 前の学年とのつながりに配慮している。体ほくしと心の健康の関連や個人差を肯定的に見るなどの配慮がある。 (4) 導入時の「健康ってどんなこと」等、児童の興味をひく資料の提示がなされている。</p>
<p>2 構成及び分量 (1) 内容の組織配列及び発展的記述に対して配慮している。 (2) 各領域の分量について児童の発達段階を十分に配慮している。 (3) 教科の特質に即した主要教材において基礎的事項をおさえ、補充教材並びに発展教材等の取扱いに対して配慮している。</p>	<p>(1) 内容が豊富で基礎的事項の押さえとともに発展的記述が充実している。課題解決型の学習に配慮している。学習したことを具体的に生活に生かせるような問いかけもなされている。 (2) けがの防止は記入欄が少ない。話し合うことで記入欄を減らしている。発達段階的に考えて、分量は適当である。 (3) ・欄外の「メモ」まで丁寧に指導することで、さらに知識を深め、実践力の育成につながる。 ・イラストの吹き出しが、基礎的事項を押さえ、発展的な学習につながる手だてとなっている。</p>
<p>3 表記及び表現 (1) 児童にとって読みやすい表現である。 (2) 印刷、写真、挿絵、図形等が見やすく、分かりやすい。</p>	<p>(1) ・文字の大きさや色、太さなどを変えて、ポイント等がよく分かるように工夫されている。 ・見出しの工夫もされている。漢字に適切にルビがふられている。 ・文字の大きさは発達段階に合っている。情報量は適度である。 (2) ・文字、イラスト、写真等の配列のバランスがよく見やすい。 ・絵が明るい。児童の思考を助ける資料がある。視覚的にとらえやすい。</p>
<p>4 使用上の便宜 (1) 全体の構成が見通せるように配慮している。 (2) 課題発見、課題解決に向けた学習が効果的に進められるように配慮している。 (3) 印刷・装丁に対して配慮している。 (4) 地域性に対して配慮している。</p>	<p>(1) 目次で、全体構成と、学習内容をつかむことができる。 (2) ・学習の道筋、課題が分かりやすく、児童の生活に結び付けられたまとめとする配慮がある。 ・ワークシートを使って課題を見つめる工夫をしている。 ・学習課題が明確に必要な資料も整っており、児童意欲を高めるものである。課題解決に向けた活動も具体的である。 ・実践的な理解を図る体験がもう少しあればよい。 (3) 印刷の濃さやレイアウト等は適切である。 (4) 第5学年「犯罪から身を守る」学習で、「安全マップ」を具体的な作り方も含めて扱っている。</p>
<p>5 総合所見 (1) 教科の指導及び児童の学習活動の視点から総合的にみてどうか。 (2) 現在八王子市で使用している教科用図書と比べてどうか。</p>	<p>(1) 巻頭で、保健学習の目的がきちんと伝えられている。 (2) ・全体的にバランスがよく、配慮がなされており、指導しやすい。 ・「大人に近づく体」では、具体的な図が減ってしまい、少し分かりにくくなったが、様々な人の話をより多く盛り込むことで、児童の不安を和らげるような工夫がある。</p>